

# 平成23年度 「恩納村立中学校統合」に関するアンケート結果

平成23年11月16日現在

## 問1 あなたの年代、お住まいの地域についてお尋ねします。

校 区	10代	割合	20代	割合	30代	割合	40代	割合	50代	割合	60以上	割合	全体	割合
安富祖校区	59	15.4	29	7.6	47	12.3	44	11.5	50	13.1	154	40.2	383	100.0
喜瀬武原校区	15	19.0	5	6.3	19	24.1	17	21.5	9	11.4	14	17.7	79	100.0
恩納校区	129	28.4	22	4.8	57	12.6	69	15.2	66	14.5	111	24.4	454	100.0
仲泊校区	92	27.5	18	5.4	47	14.1	38	11.4	40	12.0	99	29.6	334	100.0
山田校区	60	12.4	27	5.6	44	9.1	89	18.5	81	16.8	181	37.6	482	100.0
合 計	355	20.5	101	5.8	214	12.4	257	14.8	246	14.2	559	32.3	1,732	100.0

## 問2 新しい「中学校」は、どのような特色を持った学校にして欲しいですか。(複数回答可)

### 【安富祖校区】

設 問 回 答	件数	割合
ア)英語教育の充実	153	22.2
イ)国語、数学の充実	103	14.9
ウ)文武両道	183	26.6
エ)小中連携の強化	51	7.4
オ)環境教育の充実	114	16.5
カ)生徒指導の充実	75	10.9
キ)その他	10	1.5
合 計	689	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

安富祖校区での問2集計結果は、割合の高い順でウ)文武両道が全体の26.6%、ア)英語教育の充実で22.2%、オ)環境教育の充実で16.5%となっており、学力及び部活動の充実に対する要望が多く、学力面では英語、環境教育の充実を望んでいる結果となっております。キ)その他の欄への記入は、「食育教育」、「学習支援」、「部活の充実」等の記載があり、専門機関との連携の記載がありました。

### 【喜瀬武原校区】

設 問 回 答	件数	割合
ア)英語教育の充実	12	7.6
イ)国語、数学の充実	12	7.6
ウ)文武両道	62	39.5
エ)小中連携の強化	11	7.0
オ)環境教育の充実	34	21.7
カ)生徒指導の充実	25	15.9
キ)その他	1	0.6
合 計	157	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

喜瀬武原校区での問2集計結果は、割合の高い順でウ)文武両道が全体の39.5%、オ)環境教育の充実で21.7%、カ)生徒指導の充実で15.9%となっており、学力及び部活動の充実に対する要望が多く、学力面では環境教育の充実、生活面では生徒指導の充実を望んでいる結果となっております。キ)その他の欄への回答は1件ありましたが特に記入はありませんでした。

### 【恩納校区】

設 問 回 答	件数	割合
ア)英語教育の充実	204	21.0
イ)国語、数学の充実	128	13.2
ウ)文武両道	269	27.7
エ)小中連携の強化	76	7.8
オ)環境教育の充実	151	15.6
カ)生徒指導の充実	109	11.2
キ)その他	33	3.4
合 計	970	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

恩納校区での問2集計結果は、割合の高い順でウ)文武両道が全体の27.7%、ア)英語教育の充実で21.0%、イ)国語、数学の充実で13.2%、オ)環境教育の充実で15.6%となっており、学力及び部活動の充実に対する要望が多く、学力面では英語、教育の充実を望んでいる結果となっております。キ)その他の欄への記入は、「IT、情報技術、パソコン教育の充実」、「部活の充実」等の記載があり、具体的な意見として「大学院大学の存在を教育環境の充実と向上心の発揮に結びつけて欲しい」との記載もありました。

【仲泊校区】

設 問 回 答	件数	割合
ア)英語教育の充実	130	19.9
イ)国語、数学の充実	73	11.2
ウ)文武両道	176	26.9
エ)小中連携の強化	50	7.6
オ)環境教育の充実	114	17.4
カ)生徒指導の充実	86	13.1
キ)その他	25	3.8
合 計	654	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

仲泊校区での問2集計結果は、割合の高い順でウ)文武両道が全体の26.9%、ア)英語教育の充実で19.9%、オ)環境教育の充実で17.4%、カ)生徒指導の充実で13.1%となっており、学力及び部活動の充実に対する要望が多く、学力面では英語教育の充実の回答が多い結果となっております。キ)その他の欄への記載は、「地域の文化を継承できる教育」、「部活動の充実」、「地域を学ぶ」、「自己啓発の充実」等の記載がありました。

【山田校区】

設 問 回 答	件数	割合
ア)英語教育の充実	211	21.2
イ)国語、数学の充実	113	11.4
ウ)文武両道	232	23.3
エ)小中連携の強化	71	7.1
オ)環境教育の充実	176	17.7
カ)生徒指導の充実	161	16.2
キ)その他	31	3.1
合 計	995	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

山田校区での問2集計結果は、割合の高い順でウ)文武両道が全体の23.3%、ア)英語教育の充実で21.2%、オ)環境教育の充実で17.7%、カ)生徒指導の充実で16.2%となっており、学力及び部活動の充実に対する要望が多く、学力面では英語教育の充実の回答が多い結果となっております。キ)その他の欄への記載は、「地域性を活かした歴史・文化を学び、自己の確率が出来るような教育の充実」、「部活動の充実」、「琉歌の里おんなの教育的発信」、「完全週休二日の廃止」等の記載がありました。

【全校区合計】

設 問 回 答	件数	割合
ア)英語教育の充実	710	20.5
イ)国語、数学の充実	429	12.4
ウ)文武両道	922	26.6
エ)小中連携の強化	259	7.5
オ)環境教育の充実	589	17.0
カ)生徒指導の充実	456	13.2
キ)その他	100	2.9
合 計	3,465	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

全校区での問2集計結果は、割合の高い順でウ)文武両道で26.6%、ア)英語教育の充実で20.5%、オ)環境教育の充実で17.0%、カ)生徒指導の充実で13.2%、イ)国語、数学の充実で12.4%、エ)小中連携の充実で7.5%となっており、全体での回答率においても文武両道、英語教育、環境教育への関心が高く、全体での意向としては、学力向上(特に英語、環境教育)及び部活動の充実への意向が強いと考えられる。

問3 中学校が統合されることで、心配していることは何ですか。(複数回答可)

【安富祖校区】

設 問 回 答	件数	割合
ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担増になる	391	49.1
イ)生徒間のいじめや問題行動が増加する	218	27.4
ウ)学校づくりの特色を示して欲しい	81	10.2
エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなる	89	11.2
オ)その他	17	2.1
合 計	796	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

安富祖校区での問3集計結果は、割合の高い順で、ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担になるが全体の49.1%、イ)生徒間のいじめや問題行動が増加するで27.4%、エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導が出来なくなるで11.2%となっており、通学に関する経済的及び身体的負担を心配する回答が多く、登下校時の「安全」、「安心」を含めたスクールバスの運行が強い要望の結果となっております。オ)その他の欄への記入は、「交通事故、事件、犯罪に巻き込まれないような防犯対策」、「伝統の維持」、「小学校児童70名だけでは、今後学校運営が厳しくなる」等の記載がありました。

【喜瀬武原校区】

設問回答	件数	割合
ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担増になる	65	45.1
イ)生徒間のいじめや問題行動が増加する	40	27.8
ウ)学校づくりの特色を示して欲しい	22	15.3
エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなる	12	8.3
オ)その他	5	3.5
合計	144	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

喜瀬武原校区での問3集計結果は、割合の高い順で、ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担になるが全体の45.1%、イ)生徒間のいじめや問題行動が増加するで27.8%、ウ)学校づくりの特色を示して欲しいで15.3%となっており、通学に関する経済的及び身体的負担を心配する回答が多く、登下校時の「安全」、「安心」を含めたスクールバスの運行が強い要望があり、統合校の具体的な特色ある学校を示して欲しいことが多くの意見となっております。オ)その他の欄への記入は、「地域に活性化がなくなる」等の記載がありました。

【恩納校区】

設問回答	件数	割合
ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担増になる	232	40.1
イ)生徒間のいじめや問題行動が増加する	147	25.4
ウ)学校づくりの特色を示して欲しい	112	19.4
エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなる	66	11.4
オ)その他	21	3.6
合計	578	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

恩納校区での問3集計結果は、割合の高い順で、ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担になるが全体の40.1%、イ)生徒間のいじめや問題行動が増加するで25.4%、ウ)学校づくりの特色を示して欲しいで19.4%となっており、通学に関する経済的及び身体的負担を心配する回答が多く、他校区と同様にスクールバスの運行が強い要望であり、統合校についても具体的な特色ある学校を示して欲しいことが多くの意見となっております。オ)その他の欄への記入は、「スクールバスを運行させることが統合への条件」、「PTAに対する関心が薄れないか心配」、「いじめや問題行動への対策」等の記載がありました。

【仲泊校区】

設問回答	件数	割合
ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担増になる	280	45.2
イ)生徒間のいじめや問題行動が増加する	171	27.6
ウ)学校づくりの特色を示して欲しい	72	11.6
エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなる	75	12.1
オ)その他	21	3.4
合計	619	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

仲泊校区での問3集計結果は、割合の高い順で、ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担になるが全体の45.2%、イ)生徒間のいじめや問題行動が増加するで27.6%、エ)小学校との連携が出来ないなどきめ細かい指導が出来なくなるで11.6%となっており、他校区と同様に通学に関する経済的及び身体的負担を心配する回答が多く、スクールバスの運行が強い要望となっております。更に、いじめや問題行動等の生徒指導の強化の意見も多く見られ、統合校についても具体的な特色ある学校を示して欲しいとの意見も多く見られた。オ)その他の欄への記入は、「スクールバスを運行させることが統合への条件」、「どこへ設置するのか」等の記載がありました。現在の中学生の意見としては「母校、校歌、伝統がなくなる」の意見が多く、現在のままで良いという回答が多く見られた。

【山田校区】

設問回答	件数	割合
ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担増になる	404	44.6
イ)生徒間のいじめや問題行動が増加する	263	29.0
ウ)学校づくりの特色を示して欲しい	125	13.8
エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなる	92	10.2
オ)その他	22	2.4
合計	906	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

山田校区での問3集計結果は、割合の高い順で、ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担になるが全体の44.6%、イ)生徒間のいじめや問題行動が増加するで29.0%、ウ)学校づくりの特色を示して欲しい13.8%となっており、他校区と同様に通学に関する経済的及び身体的負担を心配する回答が多く、スクールバスの運行が強い要望となっております。更に、いじめや問題行動等の生徒指導の強化の意見も多く見られた。オ)その他の欄への記入は、「今までの学校の伝統がなくなる」、「登下校に時間がとられ部活動が充実しない」、「スクールバスの運行」、「通学時の事件、自己が心配」等の記載がありました。現在の中学生の意見としては「スクールバスの運行」に関する意見が多く、現在のままで良いという回答が多く見られた。

【全校区合計】

設問回答	件数	割合
ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担増になる	1,372	45.1
イ)生徒間のいじめや問題行動が増加する	839	27.6
ウ)学校づくりの特色を示して欲しい	412	13.5
エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなる	334	11.0
オ)その他	86	2.8
合計	3,043	100.0

全校区での問3集計結果は、割合の高い順で、ア)通学距離が長くなり、通学のバス賃や身体的に負担になるが全体の45.1%、イ)生徒間のいじめや問題行動が増加するで27.6%、ウ)学校づくりの特色を示して欲しい13.5%、エ)小学校との連携ができないなどきめ細かい指導ができなくなるで11.0%となっており、各校区の集計結果と同様に通学に関する経済的及び身体的負担を心配する回答が多く、スクールバスの運行が強い要望となっております。又いじめや問題行動等の増加が心配され、生徒指導の強化を要望する意見も多く見られた。

問4 新しい中学校を新設するのであれば、村民にとって適当な場所は、どこだと思いますか。

【安富祖校区】

設問回答	件数	割合
ア)村の中央	326	70.6
イ)大学院大学の近く	62	13.4
ウ)村南部地域(仲泊以南)	4	0.9
エ)村北部地域(仲泊以北)	43	9.3
オ)その他	27	5.8
合計	462	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

安富祖校区での問4集計結果は、割合の高い順で、ア)村の中央で全体の70.6%と7割以上の方が回答しており、続いてイ)大学院大学の近くで13.4%、エ)村北部地域(仲泊以北)9.3%となっており、8割以上の方が「村の中央」又は「大学院大学の近く」、「村北部地域(中泊以北)」の回答となっております。オ)その他の欄への記載は、「赤間運動場の近く」が多く、「南北に分けて2校へ統合」と言う回答も多く見られました。

【喜瀬武原校区】

設問回答	件数	割合
ア)村の中央	41	53.2
イ)大学院大学の近く	7	9.1
ウ)村南部地域(仲泊以南)	1	1.3
エ)村北部地域(仲泊以北)	24	31.2
オ)その他	4	5.2
合計	77	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

喜瀬武原校区での問4集計結果は、割合の高い順で、ア)村の中央で全体の53.2%と半数以上の方が回答しており、続いて、エ)村北部地域(仲泊以北)31.2%と3割の方が村北部地域となっております。但し、エ)の回答の方の意向は、仲泊以北というより、村北部地域(村中央より北部地域)への意見と考えられる。又、「大学院大学の近く」と回答したのは、約1割となっております。オ)その他の欄への記載は、「南北に分けて2校へ統合」という回答があり、全体的に要望がある「スクールバスの運行」、「登下校の安全、安心」が多くの要望と考えられます。

【恩納校区】

設問回答	件数	割合
ア)村の中央	231	66.2
イ)大学院大学の近く	87	24.9
ウ)村南部地域(仲泊以南)	3	0.9
エ)村北部地域(仲泊以北)	10	2.9
オ)その他	18	5.2
合計	349	100.0

※キ)その他の蘭は、別記載。

恩納校区での問4集計結果は、割合の高い順で、ア)村の中央で全体の66.2%と6割以上の方が回答しており、続いて、イ)大学院大学の近くで24.9%となっております。オ)その他の欄への記載は、「赤間運動場の近く」、「海拔40<sup>m</sup>～60<sup>m</sup>の高台」、「現在の学校施設を利用」、「南北に分けて2校に統合」という回答がありました。

【仲泊校区】

設問回答	件数	割合
ア)村の中央	172	51.7
イ)大学院大学の近く	85	25.5
ウ)村南部地域(仲泊以南)	33	9.9
エ)村北部地域(仲泊以北)	25	7.5
オ)その他	18	5.4
合計	333	100.0

※キ)その他の蘭は、別記載。

仲泊校区での問4集計結果は、割合の高い順で、ア)村の中央で全体の51.7%と半数以上の方が回答しており、続いて、イ)大学院大学の近くで25.5%となっております。エ)村北部地域(仲泊以南)の回答は、9.9%となっております。オ)その他の欄への記載は、「赤間運動場の近く」、「防災上安全な場所」、「南北に分けて2校に統合」という回答がありました。

【山田校区】

設問回答	件数	割合
ア)村の中央	202	41.4
イ)大学院大学の近く	114	23.4
ウ)村南部地域(仲泊以南)	116	23.8
エ)村北部地域(仲泊以北)	18	3.7
オ)その他	38	7.8
合計	488	100.0

※キ)その他の蘭は、別記載。

山田校区での問4集計結果は、割合の高い順で、ア)村の中央で全体の41.4%と仲泊校区以北の地域と比べて、村南部地域(仲泊以南)への新設を23.8%の方が要望しており、ほぼ同じ回答割合でイ)大学院大学の近くで23.4%となっております。オ)その他の欄への記載は、「通学バスの整備を条件に教育環境にふさわしい場所」、「防災上安全な場所、海岸から離れた場所」、「南北に分けて2校に統合」という回答がありました。

【全校区合計】

設問回答	件数	割合
ア)村の中央	972	56.9
イ)大学院大学の近く	355	20.8
ウ)村南部地域(仲泊以南)	157	9.2
エ)村北部地域(仲泊以北)	120	7.0
オ)その他	105	6.1
合計	1,709	100.0

全校区での問4集計結果は、割合の高い順で、ア)村の中央で56.9%、イ)大学院大学の近くで20.8%、ウ)村南部地域(仲泊以南)で9.2%、エ)村北部地域(仲泊以北)で7.0%となっており、半数以上の回答が村の中央を選択し、選択肢にはなかった赤間運動場の周辺という回答も多く見られた。

問5 中学校統合そのものについて、あなたの意見をお聞かせ下さい。

【安富祖校区】

設問回答	件数	割合
ア)統合すべきである	98	19.9
イ)早めに統合すべきである	72	14.6
ウ)時期尚早である	45	9.1
エ)統合しないほうが良い(現在の小中併置校の維持)	256	51.9
オ)その他	22	4.5
合計	493	100.0

※キ)その他の蘭は、別記載。

安富祖校区での問5集計結果は、割合の高い順で、エ)統合しないほうがよい(現在の併置校の維持)で51.9%となっており、半数以上が統合には反対。若しくは「スクールバスの運行」、「メリット、デメリットが不明」、「統合の必要性が不明」等の理由となっております。次に、ア)統合すべきであるで19.9%、イ)早めに統合すべきである14.6%となっており、併せて34.5%の回答が統合すべきと回答しており、「時期尚早」の回答が9.1%ありました。オ)その他の欄への記載は、「スクールバスの運行」、「生徒数の減少に伴う統合又は財政の合理化の統合等の理由が分かれば指導者層の判断に任せる」等の意見がありました。

【喜瀬武原校区】

設問回答	件数	割合
ア)統合すべきである	22	28.6
イ)早めに統合すべきである	17	22.1
ウ)時期尚早である	3	3.9
エ)統合しないほうが良い(現在の小中併置校の維持)	31	40.3
オ)その他	4	5.2
合計	77	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

喜瀬武原校区での問5集計結果は、割合の高い順で、エ)統合しないほうがよい(現在の併置校の維持)で40.3%となっており、4割以上が統合には反対しており、次に、ア)統合すべきであるで28.6%、イ)早めに統合すべきである22.1%となっており、併せて50.7%の半数以上が統合すべきと回答しており、「時期尚早」の回答が3.9%ありました。オ)その他の欄への記載は、少なく「2校へ統合」等の意見がありました。

【恩納校区】

設問回答	件数	割合
ア)統合すべきである	133	38.8
イ)早めに統合すべきである	83	24.2
ウ)時期尚早である	27	7.9
エ)統合しないほうが良い(現在の小中併置校の維持)	92	26.8
オ)その他	8	2.3
合計	343	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

恩納校区での問5集計結果は、割合の高い順で、ア)統合すべきであるが38.8%、イ)早めに統合すべきであるが24.2%で併せて63.0%の回答が統合への賛成となっていました。エ)統合しないほうがよい(現在の併置校の維持)で26.8%となっており、「時期尚早」の回答が7.9%となっております。オ)その他の欄への記載は、「メリット、デメリットが分からない」、「場所や環境など時間をかけて検討すべき」、「3校に分ける」、「統合によって確実に諸教育活動が充実するのかわからない」、「スクールバスの運行」等の意見がありました。

【仲泊校区】

設問回答	件数	割合
ア)統合すべきである	84	24.9
イ)早めに統合すべきである	29	8.6
ウ)時期尚早である	45	13.4
エ)統合しないほうが良い(現在の小中併置校の維持)	167	49.6
オ)その他	12	3.6
合計	337	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

仲泊校区での問5集計結果は、割合の高い順で、エ)統合しないほうがよい(現在の小中併置校の維持)が49.6%と約半数の回答がありました。次に、ア)統合すべきであるが24.9%、イ)早めに統合すべきであるが8.6%で併せて33.5%の回答が統合への賛成となっており、「時期尚早」の回答が13.4%と他校区と比べて高い回答率となっております。オ)その他の欄への記載は、「統合に賛成だが、2校に統合すべき」、「メリット、デメリットが分からない」、「村の地形上、学校の位置選定が課題」等の意見がありました。

【山田校区】

設問回答	件数	割合
ア)統合すべきである	135	27.2
イ)早めに統合すべきである	60	12.1
ウ)時期尚早である	42	8.5
エ)統合しないほうが良い(現在の小中併置校の維持)	236	47.6
オ)その他	23	4.6
合計	496	100.0

※キ)その他の欄は、別記載。

山田校区での問5集計結果は、割合の高い順で、エ)統合しないほうがよい(現在の小中併置校の維持)が47.6%の回答がありました。次に、ア)統合すべきであるが27.2%、イ)早めに統合すべきであるが12.1%で併せて39.3%の回答が統合への賛成となっており、「時期尚早」の回答が8.5%の回答となっております。オ)その他の欄への記載は、「2、3校に分ける」、「村民の議論を重ねて結論を出して欲しい」、「大学院大学の近くに新設し、文教都市として幅を広げたい」、「各学校新校舎の統合後の利用方法」等の意見がありました。

【全校区合計】

設問回答	件数	割合
ア)統合すべきである	472	27.0
イ)早めに統合すべきである	261	14.9
ウ)時期尚早である	162	9.3
エ)統合しないほうが良い(現在の小中併置校の維持)	782	44.8
オ)その他	69	4.0
合計	1,746	100.0

全校区での問5集計結果は、割合の高い順で、エ)統合しないほうがよい(現在の小中併置校の維持)が44.8%の回答があり、次に、ア)統合すべきであるが27.0%、イ)早めに統合すべきであるが14.9%、ウ)時期尚早の回答が9.3%の回答となっております。統合への意向は、統合しないほうがよいの44.8%に対し、統合すべき及び早めに統合すべきへの回答が41.9%となっております。